

## 伝統を継承

### 田遊祭 たあそびさい

1月7日、法多山境内で、「法多山田遊祭」が行われ、たくさんのお参拝客が訪れました。  
 地元の保存会の皆さんが、「五穀豊穡を祈って「田打ち・牛ほめ・早乙女」など、米作りの一連の作業を表した七

段の舞を奉納。最後には、もちまきが行われ、特別なもちを拾った方には、破魔矢はまやが無料で手渡されました。  
 田遊祭は、室町時代から伝わる民俗芸能で、国選択記録無形文化財、県無形民俗文化財に指定されています。



## 誓いを新たに新成人

1月11日、エコパアリーナで約750人の新成人が参加して、成人式が行われました。  
 袋井商業高等学校吹奏楽部によるマーチングで幕開け。新成人を代表して5人が、「地域社会に貢献できる社会

人を目指します」などと誓いの言葉を述べました。  
 会場には、新成人を祝う恩師からのメッセージが展示されるなど、多くの市民が新成人の門出を祝いました。



## トップアスリートがやってきた

1月10日、市民体育館で、市内スポーツ少年団の子ども約120人が参加して、トップアスリートによるスポーツ教室が行われました。

元全日本代表バレーボール選手の西村晃一さんと菅山かおるさんを講師に迎え、実技を交えた指導で、子ども

ちにバレーボールの魅力伝えました。

パスやレシーブ、スパイクなどの基本プレーの指導を受けた後、「講師2人対各少年団チーム」の試合も行われ、講師を驚かせるようなプレーがたくさん見られました。



## 日々の訓練で災害に備える

1月12日、パティオSC・ジャスコ袋井店で、袋井市・上山梨自治会連合会・パティオ・イオン合同総合防災訓練が行われました。

災害時に、地域や店舗が協力して災害に対応するために行われたもので、パティオ、イオンの従業員やお客さん、

上山梨自治会連合会の皆さん、消防団、市や消防署職員の約200人が参加しました。初期消火訓練や避難所開設訓練、炊き出し訓練、応急救護訓練などを行い、参加した皆さんは、災害への備えを確認していました。

